

2013年10月

itSMF Japan

ITIL® 2011 edition サービスオペレーション お詫びと訂正

書籍の内容に誤りのあったことを、読者の皆様および関係者の方々にお詫びいたします。

#	場所	誤	正
1	p40、表 3.1、 3 列目 119	主に、いつ何をすべきかは重視し、	主に、いつ何をすべきかを重視し、
2	p256、表 B.3、 2 列目 19	<u>サービスシフト・ログパフォーマンス</u> に関する報告を可能にするために	<u>サービス・パフォーマンス</u> に関する報告を可能にするために